



朝日地域コミュニティ運営委員会だより

2012年6月 創刊号

朝日地域 2,994世帯 9,613人 (H24.4.1現在)

目指すところ

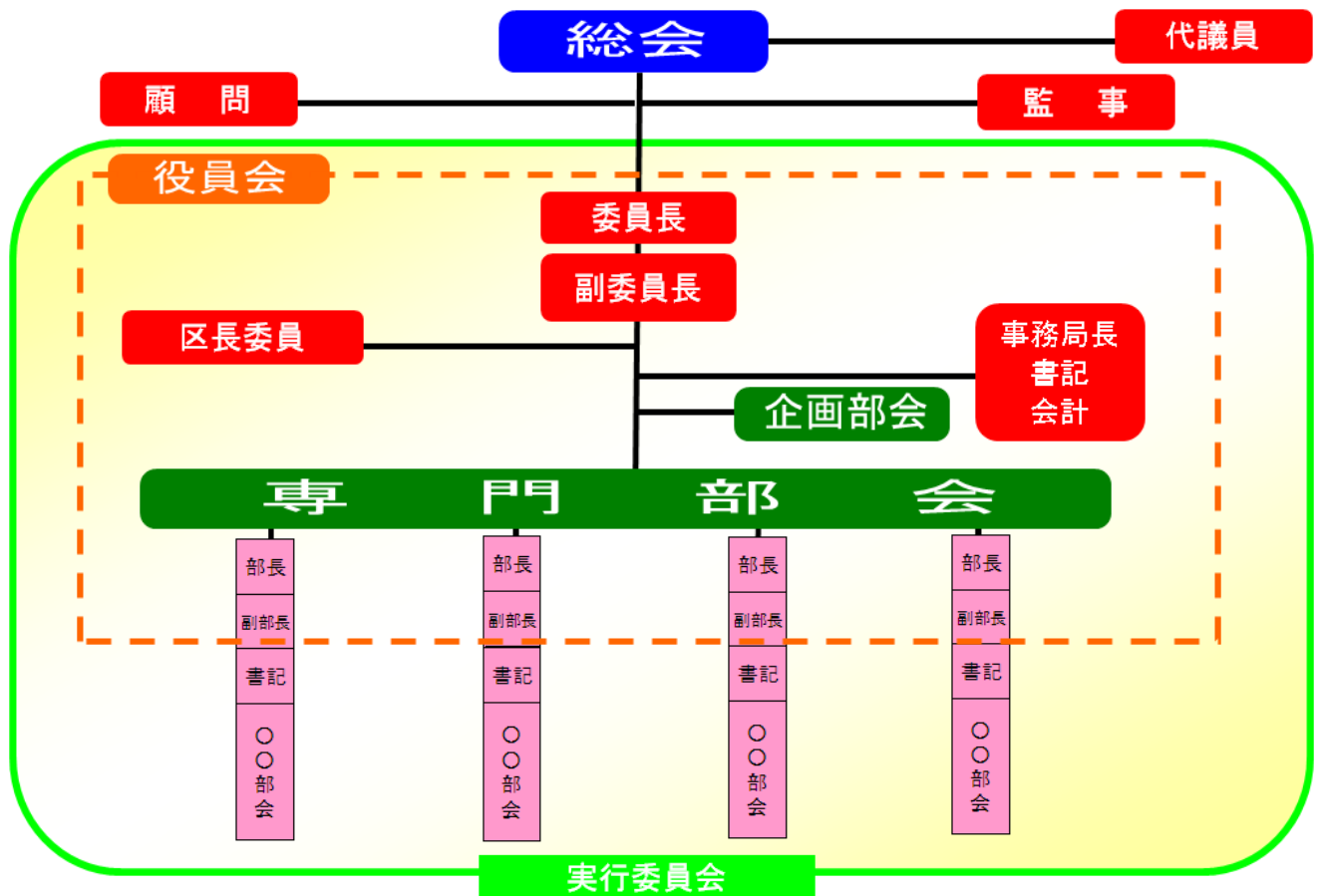
全ての人々が『住んでいてよかった』、『これからも住み続けたい』と実感でき、特に未来を担う子どもたちが愛着と誇りを持てるまちづくりを目指します。

組織の概要について

この運営委員会は、区、団体や個人の地域活動を結びつけ、より大きな力として地域の活性化を図ろうとするものです。

- 構成 朝日地区区長会、文化協議会・体育協議会朝日支部、小・中学校PTAなどの25団体
- 会議 総会、役員会、企画部会、専門部会(計画樹立後に決定)、実行委員会(必要に応じて)
- 役員 区長委員17名、委員(各種団体長)22名の計39名
- 代議員 朝日全39区から選出の71名(うち女性32名)

朝日地域コミュニティ運営委員会組織図





企画部会の活動

企画部員の構成

企画部員は公募による19名で、20代から80代までの幅広い年齢層で構成されています。そのうち女性は7名となっています。

施設・文化財巡り

朝日地域をよく知るために、4月8日(日)と15日(日)に植物園プラントピア、ホッケー場、越知山大谷寺、生涯学習センター糸生分館、朝日観音、古墳公園、八坂神社、図書館などを巡りました。



(越知山大谷寺にて)

第1回企画部会 4月24日(火)開催

企画部会長に^{ないとうのえ}内藤仁之栄氏、副部会長に^{てらさかりつこ}寺坂律子氏が選出されました。

今後の進め方、まちづくりのイメージ等について協議しました。その中で、運営委員会に親しみをもっていただくために、愛称・キャラクターをつくってはどうかという意見も出ました。

第2回企画部会 5月21日(月)開催

まちづくり全般について各企画部員から多くの意見が出ました。

- ・隣組を大事にし、お年寄りも安心安全に暮らせるまちづくり
- ・国際化の時代に対応して、こどもの英語キャンプ
- ・長い目で見た時に多くの人に参加・協力してもらえるように、まず町内の交流を盛んにする必要があります。
- ・桜の季節には古墳公園でこども祭り
- ・町民一人ひとりが30分でもボランティア登録して楽しい企画
- ・かつて丹生地区で盛んであった柿を増やし特産化する etc...



(第2回会議の様子)



企画部員として朝日地域のまちづくり活動に参加しましたが、責任の重さを痛感しております。住民が安心して暮らせる住みよいまちづくりのため、豊かな自然と歴史、そして人情味あふれた朝日地域の特徴を生かした企画を提案出来たらと考えております。幸い企画部員の方々は色々な分野で活躍されておられ、その専門的な知識や経験を生かして多くの素晴らしいアイデアを提案いただけると期待しております。いま企画部会がスタートしたところです。楽しく活発な意見交換が出来る部会づくりと、夢のある企画が提案できるよう努めたいと思いますので、多くの皆様のご協力とご指導をお願いいたします。

企画部会長 内藤 仁之栄

